

サラツヤ!!モテ髪にないたい!!②

お待たせいたしました!!モテ髪への道。第2弾でございます★
前回は「髪について知ろう!!」と「お手入れの基本はシャンプー」までをお届けいたしました。

今回はトリートメント編です!!!

さっそく今日から実践してみてくださいね★

モテ髪への道②潤いはトリートメントで!!

★リスンとトリートメントの違い★

シャンプー後の髪のきしみを抑えるために、リスンやヘアコンディショナーを使いますよね。

このきしみの原因は、シャンプー後うろこ状のキューティクルが浮き上がってしまうからです。

これをほっておくと、毛髪内部の水分が蒸発し、髪の毛がパサパサになってしまいます。

そこで、キューティクルを整えるために、髪の毛の表面に皮膜を作つてすべりをよくするのが、リスンやヘアコンディショナーの役割です。

トリートメントは、さらに毛髪の内部にまで浸透し、油分や水分を補って髪の状態を内側から整え、ツヤやハリを与えてしなやかにする効果があります。

最近では、コンディショナーにも浸透効果のあるものがありますが、やはりトリートメントを使った方が髪のダメージを回復することができます。

毎日使わなくても、週に2~3回は髪に栄養を与えてあげましょう。
痛みがひどい場合は、毎日使うことをお勧めします。

リスン



髪の表面に作用する。

トリートメント



表面だけでなく
髪の内部まで
入り込んで作用する。

★つけすぎ注意★

トリートメントは髪の毛に潤いと栄養を補給することが目的です。地肌にトリートメント剤がつかないように気をつけて、髪の毛だけに塗布してあげましょう。トリートメント剤は油分が多いので、地肌に付着すると毛穴を塞いでしまい、ニキビや吹き出物などのトラブルの原因になることもあります。

また、地肌だけではなく、髪の毛も同様です。髪の毛の油分が多くなると日焼け(油焼け)などの原因になります。容量を守って使うことが大切です。



★トリートメントを浸透させる★

ダメージを受けている部分は、髪の根元より毛先の方が多いですよね。トリートメント剤は傷んでいる毛先を中心に塗布していきましょう。髪の根元にトリートメント剤を塗布すると髪が重くなり、ボリュームのないヘアスタイルになってしまいます。

◇その1水気を切る◇

トリートメント剤を塗布する時は、水分が多いとトリートメント剤の油分をはじいてしまうので、シャンプーをしっかりすすぐたら、毛束を軽くつかんで水分を切ります。軽くタオルドライをするとより良いでしょう。



◇その2塗布する◇

トリートメント剤を適量を確認して手のひらに広げます。浮き上がったキューティクルの隙間に浸透させるイメージで、押し込むように塗布していきます。力は入れないようにしてください。髪の短い方は、つまむような感じで塗布すると良いでしょう。目の粗いコームなどを使って全体にいきわたさせる方法もあります。その場合は、コームを髪と直角に立てて軽くとかします。



◇その3蒸らす◇

トリートメント剤を塗布し終わったら、熱いお湯で濡らして絞ったタオルを髪に巻いて蒸らしましょう。蒸らされることにより、キューティクルが開いてトリートメント剤が髪の内部に浸透しやすくなります。

タオルを濡らすお湯はなるべく高い温度にし、しっかり絞りましょう。蒸らす時間は5分です。蒸らしながら湯船に浸かれは、身体も温まり、頭皮の血行も良くなり、湯船の蒸氣で蒸し効果もさらに高くなります。

